山西小学校便り

温もり
信頼
笑顔

山西っ子

《なかよく・かしこく・たくましく》

希望を胸に、旅立ちの時。

令和３年３月25日（木）no.５５　　文責：上田

令和２年度 卒業証書授与式

24日(水)、6年生70名が山西小学校を巣立っていきました。コロナ禍で、在校生や来賓などの出席はかないませんでしたが、温かく、しかも厳粛な式典となりました。卒業式後の保護者主催による「卒業を祝う会」も、6年生らしいあふれんばかりの笑顔に満ちていました。ご理解ご協力いただいた皆さんに、感謝申し上げます。

さて、卒業式の学校長式辞で、東野義男さんの「夢と人生」に関する言葉を卒業生に贈りました。

若者は夢を持て。
夢を実現するための計画を立てよ。
計画に従って努力せよ。
努力は必ず成果をもたらす。
成果のあるところに感動がある。
その感動の先に、次の夢が生まれる。
人生は夢と感動の連続である。

思い出のクラス写真

卒業生には、山西小学校の卒業生としての自信を胸に、中学という新たなステージで挑戦を続けてほしいと祈っています。おめでとうございます。

令和２年度 修了式

今日の修了式で令和2年度を終えることになりました。コロナ禍で、6月臨時休校明けから10月までの77日、その後3月までの114日、年間の授業日数は191日でした。この一年は、子どもたちにとって、感染防止策として様々な制限を講じた中での学校生活でした。ご家庭にもいろいろとお願いすることが続きました。ご理解ご協力いただきありがとうございました。

4月から新たな学年に進級する子どもたちに、本日の修了式で『修了証』を通知表のファイルに綴じて配付しています。担任からの所見にも励ましの言葉が述べられています。ご家族にも成長を喜んでいただき、次の新たな一歩への励ましをお願いできれば幸いです。

明日から学年末・学年始の春休みになります。生活の決まりを守り、安全に過ごしてほしいと思います。『山西っ子(no52)』でもお知らせしたように、基本的生活習慣の定着を大切にしていただきたい時期です。学年の「春休みのくらし」を親子で確認することも生活習慣を具体的に考える機会です。よろしくお願いします。